

## 取付・取扱説明書

### はじめに

部品番号

◆コペン全車

55138-B081

この度は、D-SPORT製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、ストラットタワーバーPlusの取付、取り扱いについての要領と注意を記載してあります。安全に正しく装着していただくために、装着作業前にこの取付・取扱説明書を最後までお読みいただき、装着上の注意事項などについて十分にご理解の上、正しく取付・取り扱いいただきますようお願いいたします。なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

### 構成部品

※作業をはじめる前に構成部品がそろっているか確認してください。

No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	フロントストラットタワーバー本体	1	③	ボンネットダンパー本体	2
②	バッテリーブラケット	1	④	ボンネット側ブラケット(L/R)	各1

### 取付上の注意事項

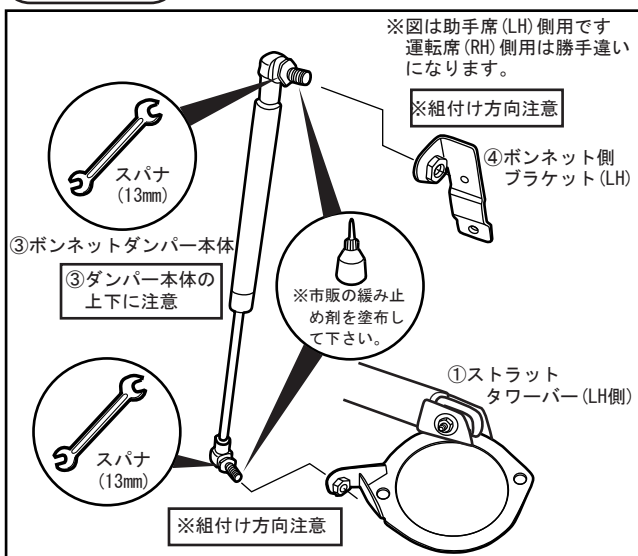
#### 警告

- 本製品の車体への組み付けは、必ず資格のある認証工場で行ってください。
- 車種別設計になっておりますので、適応車種以外の車両には絶対に使用しないでください。
- 本製品を改造しての取付は絶対に行なわないでください。
- お客様、または第三者がこの製品の誤った取り付け、取り扱いによって受けられたいかなる損害について、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

#### 注意

- ボンネットダンパーには高圧窒素ガスが封入されています。分解や加工また、火中への投入等は絶対にしないでください。
- ボンネットダンパー本体の可動部分を工具等でつかんだり、傷つけたりしますとガス漏れを起こし、作動不良の原因となることがありますので十分に注意してください。
- ボンネットダンパー本体の可動部分には潤滑剤等を使用しないでください。シールが破損し、ガス漏れの原因となることがあります。
- 日常点検を行い、定期的にねじ部の緩みがないか確認してください。ねじ部に緩みがありますと異音、干渉、事故、けが等の原因となります。
- 異常、異音、損傷等がある場合は、速やかに車両から外してご使用を中止してください。

### 取付方法



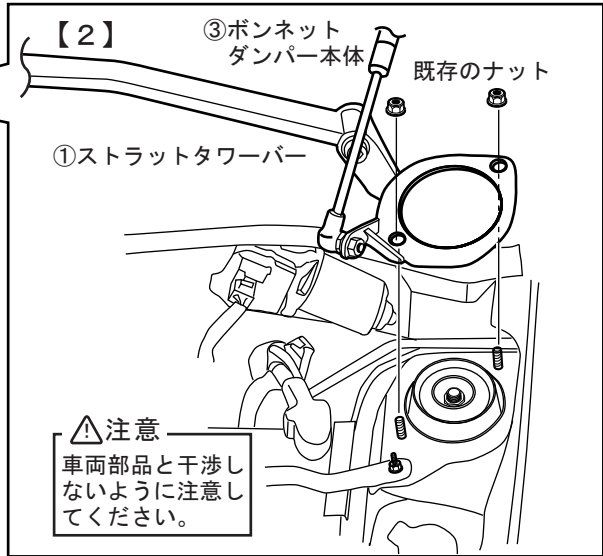
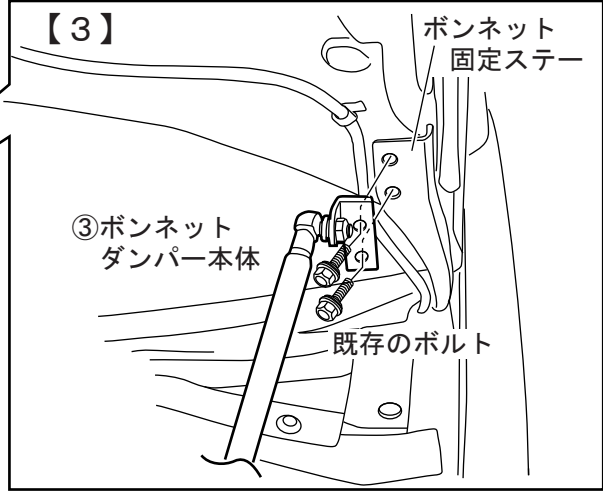
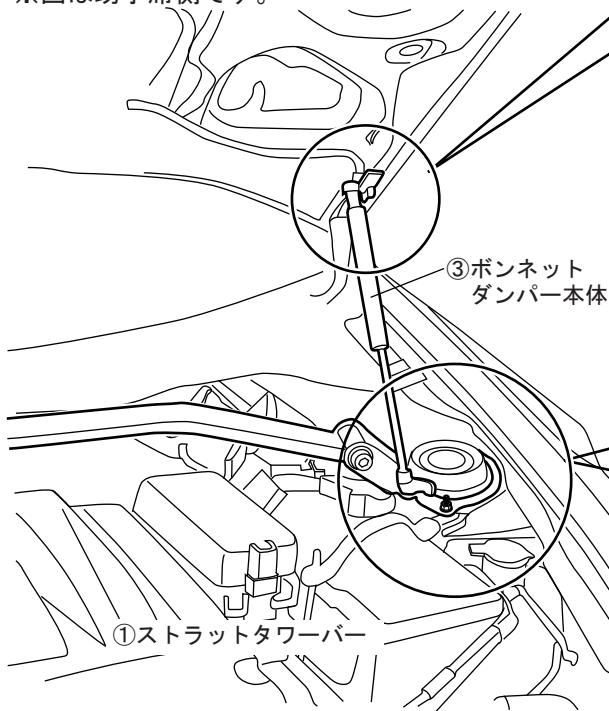
#### 【1】ダンパーとプレート・ブラケットの組付け

- ③ボンネットダンパー本体の可動部側のネジ部に市販の緩み止め剤を塗布して、①ストラットタワーバーに組付けスパナ(13mm)にて確実に締め付けてください。
- ③ボンネットダンパー本体の本体側のネジ部に市販の緩み止め剤を塗布して、に④ボンネット側ブラケットを組付け、スパナ(13mm)にて確実に締め付けてください。

#### 注意

- 組付けの際は、③ダンパー本体、①ストラットタワーバー、④ボンネット側ブラケットの向き、組付け方向を確認して組付けて下さい。
- ネジ部には必ず緩み止め剤を塗布して下さい。
- ブラケットのL/Rは形状、取付けの向きを十分に確認して下さい。

※図は助手席側です。



## 【2】ストラットタワーバーの取り付け

1. ボンネットフード、ワイパー、カウルトップルーバー、フロントバンパーカバー、フェンダーを取り外してください。
2. バッテリー及びヒューズボックスを取り外し、バッテリーブラケットを付属の②バッテリーブラケットに交換して取り付け、ヒューズボックス及びバッテリーを取り付けます。
3. フロントサスペンションサポートを固定しているナットを取り外します。
4. ①フロントストラットタワーバー本体を車体に合わせてフロントサスペンションサポートと既設のナットにて共締めし、仮止めします。
5. ①フロントストラットタワーバー本体が各部に干渉しないように位置を調整し、すべてのネジ類を規定のトルクにて確実に固定します。

### ⚠注意

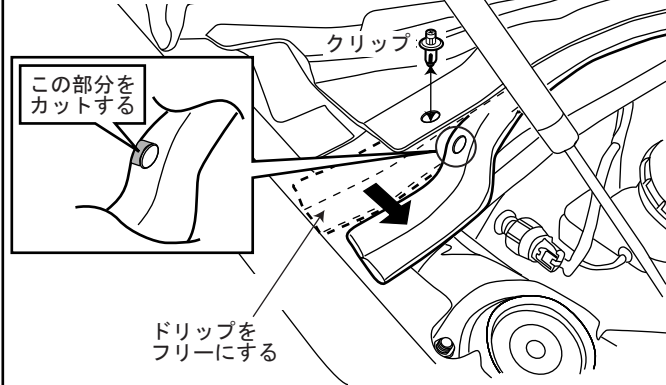
●車両によっては、エアコンのパイプに①フロントストラットバーが干渉することがまれにあります。その場合は、①フロントストラットバー本体に付属のスポンジを巻いて和らげてください。

6. フェンダー、フロントバンパーカバー、ワイパー、カウルトップルーバーを取り付けます。

## 【3】ボンネット側ブラケットの取り付け

1. ボンネットを固定しているボルトを外してください。
2. ③ボンネットダンパーの④ボンネットステー側プレートをボンネットステーの穴位置に合わせてセットし、既存の六角ボルトにて仮固定してください。

※図は運転席側です。  
助手席側も同様に作業して下さい。

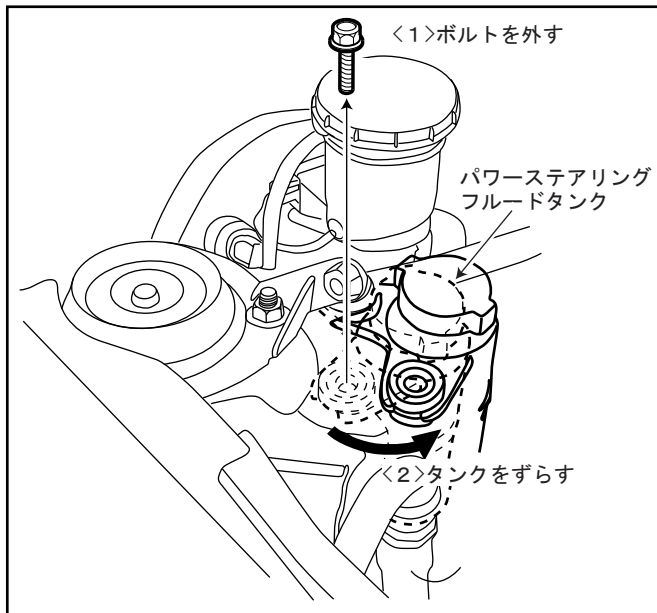


ドリップを固定しているクリップを外してドリップの穴の部分をカットしてフリーにしてクリップを戻す。  
(両端のみ)

#### 【4】ドリップの加工及び作動確認

1. 図を参照して、フロントウインド側のドリップの両側を固定しているクリップを外し、ドリップをずらしてクリップの穴をカットしてクリップを戻してください。カットしない場合は、ドリップをずらしてクリップを戻してください。  
※干渉によるドリップの破損防止のための作業です。
2. ボンネットをゆっくりと開閉し、干渉等がないことを確認して仮固定の各ボルト、ナットを規定のトルクにて確実に固定してください。
3. 取り付けが終了しましたら、ボンネットを開閉して、作動確認をしてください。

#### 使用上の注意事項



#### アドバイス

- パワーステアリングフルードのメンテナンスを行う場合は、図の要領にて行うと作業がしやすくなります。

- <1>パワーステアリングフルードタンクを固定しているボルトを外す。
- <2>パワーステアリングフルードタンクを矢印の方向にずらす。

#### ⚠注意

- フロントストラットタワーバー装着後の慣らし等は特に必要ありませんが、ドライバーが慣れるまでしばらくの間は急ハンドル、急ブレーキ等の急激な操作はお控えください。
- ボンネットダンパーは、ボンネット開閉の補助を目的とするものです。エンジンルーム内の整備や作業の際は、必ず純正のボンネットストッパーをご使用ください。
- 安全かつ快適にご使用いただくため、日常点検を実施し、一定期間ごとにネジ等に緩みがないか確認し、増し締めを行ってください。
- ボンネットダンパー装着後にボンネットの開閉は、静かに行ってください。強い力で閉めますと破損の原因となることがあります。
- パワーステアリングフルードのメンテナンス時は、パワーステアリングフルードタンクを固定しているボルトを片側のみ外して位置をずらすと作業がしやすくなります。(上図参照)